平成23年11月7日

各 位

上場会社名　兵機海運株式会社
代表者　代表取締役社長 大東　洋治
（コード番号　9362）
問合せ先責任者　取締役財務部長 田中　康博
（TEL　078-940-2351）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年５月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,500	140	90	60	5.03
今回修正予想(B)	6,600	80	35	10	0.84
増減額(B-A)	100	△60	△55	△50	
増減率(%)	1.5	△42.9	△61.1	△83.3	
(ご参考)前期第2四半期実績（平成23年3月期第2四半期）	6,437	111	59	22	1.90

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,000	300	200	120	10.05
今回修正予想(B)	13,300	200	100	80	6.70
増減額(B-A)	300	△100	△100	△40	
増減率(%)	2.3	△33.3	△50.0	△33.3	
(ご参考)前期実績（平成23年3月期）	12,484	160	53	45	3.79

修正の理由

当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高において概ね予想通りに推移いたしました。しかしながら、復興需要の遅れにより鉄鋼輸送量が予想を下回ったこと、傭船形態の見直しで原価が増加したこと、相次ぐ台風による船舶の不稼働もあって、内航事業の収益が大きく落ち込みました。さらに、円高による為替差損の発生により第２四半期の営業利益・経常利益・純利益において予想を下回る見込みとなりました。

通期の連結業績予想については、経営環境が依然不透明なことと、本格的な復興需要による輸送量の増加は来期に入ってからとの見通しから、通期の利益予想を修正しております。

（注）本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上